



高槻ロータリークラブ
2016~2017
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなの為になるかどうか

事務所 オーロラモール高槻西武6階 〒569-1116 高槻市白梅町4-1
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 E-mail takatsuki.rc@bird.oce.ne.jp
 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
 例会場 オーロラモール高槻西武6階 多目的ホール TEL 072-684-5379
 創立 1954年6月15日
 会長 藤井敏雄 幹事 入谷治夫 クラブ運営委員長 小阪大輔 会報担当副委員長 山室匡史

No.11 2016年9月28日 発行

9月は基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間

第3044回 本日(9/28)の例会

- ◎ ソング・・・我等の生業
- ◎ 8月度皆出席表彰
- ◎ ブキビンタンRC訪問報告
国際奉仕委員会 委員長 浜田 厚男君

第3045回 次週(10/5)の例会

ガバナー公式訪問

- ◎ 国歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生・結婚・創業記念御祝
- ◎ 入会記念御祝
- ◎ 例会後の行事・・・10月度定例理事会

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
51名	41名	89.13%
前々回例会補正後出席率	95.65%	
但し、Mup 4名	欠席者 2名	
出席規定適用免除有資格者	5名	

8月度皆出席表彰

朝倉 通憲君 連続5年

先々週(9/14)の例会から

- ◎ゲスト・ビジター 計 2名
 第2660地区ガバナー補佐
 水島 洋様(千里メイプルRC) バネ類製造
 第2660地区ガバナー補佐エレクト
 近藤 眞道様(高槻西RC) 天台宗

◎会長の時間

「6つの重点分野」

詳しくは、11月の財団月間でお話いたしますが、ロータリー財団が「未来の夢計画」を2005年に立ち上げ検討を開始いたしました。今まで多岐にわたって取り組んできたプロジェクトを整理統合して、次の6つの分野に特化することになったのです。

1. 平和と紛争予防、紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上
6. 経済と地域社会の発展

そして、認識していただきたいのは、これら6項目すべてが月間のテーマとして組み込まれていることです。従来あった家族月間、国際月間、ロータリー学習月間に代わって、より具体的なテーマとして切り込んだ内容になっています。つまり、RI本部として奉仕活動の成果を上げ、世間の認知度を得るべきと考えているのです。特に今年は財団の100周年です。

これもロータリー活動の潮目が変わってきたひとつです。ここにおられる近藤様は、これをボランティア活動のプロ化と説明されました。なるほどテーマによっては個人レベル、またクラブレベルで取り組むには難しいと考えられます。また世間では、国境なき医師団、ユニセフ、赤十字などの団体に比べ専門知識だけでなく、組織対応の面でも後れを取っています。したがって、次の段階では実行にあたっての方策が議論されるでしょう。またロータリー独自の取り組みについても議論になると思います。

今日は、ますますグローバル化・専門化の進むロータリーの奉仕活動についてその将来を、皆さんに考えていただく機会になればと思ってお話いたしました。

◎幹事報告

- ・高槻市健康づくり推進協議会より「市民の健康・食育フェア」への協賛（¥10,000-）のお礼状が届いております。
- ・12月9～10日に開催される地区大会への申し込み締切は9月末までです。出欠の未回答の方は事務局へ返答いただきますようお願いいたします。
- ・茨木東RCより例会の休会変更の連絡が届いております。メーカーの際は事務局へご確認ください。

◎委員会報告

○職業奉仕委員会 坂野 信一君
職業として飲食に従事する者がその関わりから得た知識・楽しみ方を皆に伝えることで職業奉仕の1つの形として貢献するという主旨から「洋食を楽しむ」会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2016年11月30日（水）18：00～

場 所：イタリアン VIVO

（JR高槻駅南口より徒歩2分）

<http://www.withvivo.com/>

会 費：12,000円～（予定）

参加人数：40名～（ご家族参加可能）

※食事と合せながらワインを8～10種類程度テイastingしマリアージュ（相性）を体験していただきます。

○ご案内 上村富美男君
昆虫写真家の第一人者である海野和男（うんのかずお）氏が撮影した擬態昆虫の写真展を開催いたします。また、17日（土）は、13時30分より海野氏の講演会があります。是非ご来場くださいますようお願いいたします。

日 時：2016年9月13日（火）～24日（土）

10：00～16：30 開館

場 所：JT生命誌研究館 1階展示ホール奥

※9月18日（日）、19日（月）は休館日です。

○無線LANのお知らせ 浜田 厚男君

先日、事務所の電話工事をしましたが、その際、バッファローの無線LANを設置しました。例会場にも届くようにしていますので、何かの発表の時には非常に便利かと思えます。IDは事務局に置いておりますので、ご利用希望の方は事務局にお申し出ください。

◎卓 話 田淵 謙二君

「東アジアの憂鬱」

1 パチンコ業界について

概要

パチンコ店舗数 約1万店舗（平成27年）、売上24兆5000億円（平成26年）、参加者1150万人（平成26年）

→いずれも減少傾向

日本以外のパチンコ 台湾、グアム、
ハワイ、北朝鮮

→韓国は平成18年に禁止（禁止時点で1万1500店舗あった）

歴史 戦前からあったが、戦争中にいったん禁止となり、戦後復活（昭和23年）

戦後復活した当初は日本人の経営がほとんどであった。

やくざの介入に対し、警察庁が三店方式を採用（昭和36年）

その後、韓国人、朝鮮人経営者が増加

問題点

① 合法性

昭和43年の福岡高等裁判所では、「交換所が顧客から買い上げた特殊景品が景品問屋でシャッフルされる形で複数のホールに卸されているため、ホールの特殊景品が交換所や景品問屋を経てそのままストレートに最初のホールに戻ってくると特定できない」として「三店方式が風俗営業法条違反に当たらない」とされた。

三店方式 パチンコ店→特殊景品交換所（大阪身障者未亡人社会福祉協会）→景品問屋→パチンコ店

② 韓国、北朝鮮籍の経営者がほとんどであるのはなぜ

経営者の国籍 6～9割が韓国、北朝鮮籍

i 戦後のどさくさ期に闇市等の裏稼業で財をなすとともに、駅前の一等地を手に入れた朝鮮人が更に財を増やすためにパチンコを始めた。

ii 必ずしも適法とはいえない仕事であり、かつ、やくざやちんぴらが出入りする汚れ仕事であったので日本人は徐々に手を引いていった。

名より実を取る韓国、朝鮮人～サラ金など
iii 差別により一流企業への就職が望めないためパチンコなどの汚れ仕事に就くしか仕方なかった。

iv シェアを抑えて好き勝手するいつもの商法
シンジケートが存在し、新たな開店は日本人には難しい。

③ 民団、総連の資金源

自民党の武藤嘉文元外務大臣は平成5年の国会答弁にて、「パチンコの金が何千億と北朝鮮に行っている」と述べている。

民団傘下の「在日韓国商工会議所」では、所属する1万社のうち約7割がパチンコ業に係わっており、韓国民団、朝鮮総連の幹部、団員に多数のパチンコ店経営者、関係者が存在するため、日本公安警察はパチンコ業界が韓国民団、朝鮮総連の資金源と見ている。

④ 脱税

業界全体として、国税庁の平成16年度の調査では不正発見割合でみると、50.3%と約半数で

脱税の疑いがあるとのこと。

総連系の在日朝鮮商工連合会は税務問題が生じた場合、一括交渉する旨の覚え書きを税務署との間で交わしている（在日特権）。

⑤ パチンコ利権

警察庁 最大の天下り先の一つ
政治家 献金

⑥ まとめ

パチンコしたい奴はしたらええ。ただし、酒やたばこといった奢侈品同様に税金かけるべき。国営カジノ

2 在日朝鮮人問題について

① かつて中学校で、在日朝鮮人は戦争中に強制連行されてきた気の毒な人たちだから、日本人は気遣いが必要だと教えられた。

i 戦前（昭和14年）に日本内地に住んでいた朝鮮人は約100万人で、終戦直前（昭和20年）には約200万人となった。増加した100万人うち、70万人は自分から進んで内地に職を求めてきた個別渡航者と、その間の出生によるものである。

ii 残りの30万人は大部分、工鉱業、土木事業の募集に応じてきたもので、戦時中の国民徴用令による徴用労務者はごく少数である。

iii 国民徴用令は日本内地では昭和14年7月に実施されたが、朝鮮への適用はさしひかえ、昭和19年9月に実施されており、朝鮮人徴用労務者が導入されたのは、翌年3月の下関-釜山間の運航が止るまでのわずか7ヶ月間だった。

iv 終戦後、昭和20年8月から翌年3月まで、希望者が政府の配給、個別引揚げで合計140万人が帰還したほか、北朝鮮へは昭和21年3月、連合国の指令に基づく北朝鮮引揚計画で350人が帰還するなど、終戦時までに在日していたもののうち75%が帰還している。戦時中に来日した労務者、復員軍人、軍属などは日本内地になじみが薄いため終戦後、残留した者はごく少数である。

v 現在、登録されている在日朝鮮人は総計約61万人で、関係各省で来日の事情を調査した結果、戦時中に徴用労務者としてきた者は245人にすぎず、現在、日本に居住している者は犯罪者を除き、自由意思によって在留した者である。

（昭和34年7月13日 朝日新聞）

② 当時の教師は確信犯であった。

日教組全盛の時代であった。

③ なぜそのようなことができたのか。

ウォー・ギルト・インフォメーション・プログラム（WGIP）により、進駐軍のお墨付きを得ていた反日の名残。日教組はWGIPの実行者として進駐軍の後ろ盾を得ていた。

WGIPとは

日本人に戦争の罪悪感を植えつけ、民族の誇りと自尊心を奪い、再び米国および連合国の脅威とならないよう、無力化、弱体化、させることを目的とした民間情報教育局の計画

現在に至るまで日教組やマスコミが反日的

なのは、WGIPに則った教育や報道が進駐軍より課せられていたことの名残りである。

④ WGIPの弊害

従軍慰安婦問題や強制連行賠償問題等の形で現在に表面化している。

⑤ まとめ

戦後史について真実を究明する必要がある。真実の究明という作業に善悪判断や気遣いがあるてはならない。

3 韓国の現状について

① 経済破綻直前である。

具体的には

韓進海運の破綻

～今後、韓国経済崩壊の核となる

大韓航空の事故続発

サムスン電子の株価暴落

（ギャラクシーノート7の爆発）

→使用中止勧告が10カ国で出ている

韓国の輸出の4分の1を占める中国の

嫌がらせ

韓国を旅行する中国人の激減

韓国電力のUAE原発プラント建設の

違約金問題

平昌オリンピックの準備の遅れ

ポスコの新日鉄住金に対する高額な賠償

および特許使用料を定めた和解の成立

対日漁業協定の交渉が決裂し日本のEEZ

での漁業ができなくなっている。

原因は？

焼き畑産業のなれの果て

中国の追い上げ

自ら技術革新ができない。

李明博時代の資源外交の付けが回ってきた。

けんちゃんよ精神（イチオシ）

② 本来なら日本の経済協力が不可欠の状態にあるのに、韓国の反日は従前どおり続いている。

慰安婦問題

強制徴用問題（下級審判決）

軍艦島に関する事実ねつ造

③ 普通だったら到底できないことだが、経済協力は求めてきている。

支援とは言わない。対等な2者間において双方向的な協力を求める形で支援を求める。そして技術をばくっていく。

通貨スワップ協定

→日本には特に必要ない。

ウォンと円の交換が普通だが、ウォンと円またはドルとの交換がこれまでの協定の内容～韓国にドルを供給するための協定

しかし、日本は米国と無制限の通貨スワップを結んでいるので韓国と通貨スワップ協定を結んでも実益がない。

なぜ日本は韓国から提案があれば検討すると麻生財務大臣は言ったのか。またその後協議を合意したのか。

→外交カードを増やす。

韓国が破綻して日本の経済に悪影響を及ぼすことを防ぐ。

破綻した韓国からの密入国を防ぐ。

④ 報道の自由

報道しない自由を行使する日本マスコミ

⑤ なぜ国が滅ぼうとしているのに反日なのか
～そもそも韓国の反日の起源は何か
国の始まりから反日をモットーとしている。

→ 朝鮮半島が、米国の占領下から独立したのは、終戦から3年経った昭和23年8月13日のことです。すなわち、李承晩が韓国の独立を宣言したのが、昭和23年8月13日です。ところがあとになってから、李承晩はこれを8月15日に「変更」しました。なぜかという、8月15日だと、日本の終戦記念日と重なり、あたかも日本から韓国が独立したかのように「見える」からです。この日は光復節とされています。

韓国憲法の前文において「悠久の歴史と伝統に輝く我が大韓国民は、三・一運動により建立された大韓民国臨時政府の法統及び、不義に抗拒した四・一九民主理念を継承し、」と反日を謳っている。

→三・一運動というのは、大正8年3月1日、ソウルで日本支配からの解放を望む朝鮮民族が起こした反日独立運動。

⑥ このようなことが行われたのはなぜか。

日本からの独立を建国の理念とすることにより、対北朝鮮の関係で自らの国家としての正当性を示すとともに、国民の団結心を呼び起こそうとした。

また、政府への不満をそらすために反日を利用しようとした。

そのような起源からすれば、国が滅ぼうとしている今こそ反日が必要な時期なのかもしれない。

⑦ 反日教育の成果はあったのか。

余りに効果がありすぎて、もはや政府といえども抑えることはできなくなっているのが現状です。

たとえば、挺隊協の同意がなければ、政府は慰安婦問題を処理できない。

裁判所といえども反日世論に突き動かされ、法治主義ではなくなっている。

韓国政府は最近になってやっと反日教育の弊害に気付きつつあるが、もはや手遅れ状態となっている。

⑧ まとめ

福沢諭吉先生の言うとおおり、関わらないことが大切である。

以上

◎ニコニコ箱報告

- ・ブキビントン訪問お疲れ様でした。水島様、近藤様、本日はご出席ありがとうございます。 藤井君
- ・ガバナー補佐水島様、補佐エレクト近藤様、お越しいただきましてありがとうございます。 藤田(貴)君
- ・ブキビントン訪問団、藤井会長、朝倉さん、川畑さん、井前さん、西本さん、篠原さん、本当に御苦労様でした。 浜田君
- ・孫が4月に東京大学に現役入学できました。 生駒君
- ・水島ガバナー補佐、近藤ガバナー補佐エレクト、高槻RCへのご訪問ありがとうございます。 入谷君
- ・浜田さんはじめ皆様にはお世話になりました。国際交流の重要性を再度感じました。 川畑君
- ・その他 丸山君
- ・卓話のお詫び 田渕君

本日の合計 ￥ 45,000-
7/1よりの累計 ￥ 624,000-

◎R 財団への寄付

- 藤井 敏雄君 ￥5,000- 藤田 貴子君 ￥5,000-
- 浜田 厚男君 ￥5,000- 生駒 俊雄君 ￥5,000-
- 川畑 孝彦君 ￥5,000- 丸山 俊郎君 ￥5,000-
- 田渕 謙二君 ￥5,000-

本日の合計 ￥ 35,000-
7/1よりの累計 ￥ 240,000-
一人当たり平均 \$ 48.02

◎米山奨学会への寄付

- 生駒 俊雄君 ￥5,000- 入谷 治夫君 ￥5,000-

本日の合計 ￥ 10,000-
7/1よりの累計 ￥ 177,500-
〔 会員より ￥ 55,000- 〕
〔 クラブより ￥ 122,500- 〕
一人当たり平均 ￥3,622-

◎例会後の行事

ガバナー補佐訪問 クラブ協議会
第2回水島ガバナー補佐訪問議事録

開催日 2016年9月14日(水)
13:40~14:45 (於:桃谷樓)

出席者 水島ガバナー補佐・近藤ガバナー補佐エレクト
藤井・入谷・伊藤・清水・西田・松尾・浜田・
小山・石田・稲富・松下・内本・馬渕・河合・
佐々木・長山(敬称略)

水島ガバナー補佐:活動報告を10月5日松本ガバナーが公式訪問されますので、それまでに報告したい。また地区のほうに何か質問等があれば、この場でご質問等賜ります。よろしくお願ひします。

藤井会長:クラブ概況報告書内の会長方針に基づき、クラブ活動方針の報告あり
幼稚園児の食育・教育に対してはいのちキラキラ食裁プロジェクトを、青少年リーダーシップ育成というテーマで、高槻未来塾という名のもと60周年記念事業として5年を年限とし、府立高校のクラブ活動への支援活動を。昨年度はインターアクト(高槻高校)を設立。課題と取組として①中長期ビジョンに沿ったクラブ

運営、②財務体質の強化が必要、③会員増強・50名から60名へ・目標にしたい、④ITをクラブ運営強化による経費の節約(約80万節約→インター支援資金へ)。事業としては①国際プロジェクトとして、マレーシアブキビンタンRC(RCBB)と Deng 熱撲滅キャンペーンを共同事業として、先日も7名マレーシアに意見交換会を催した、②職業奉仕のあり方としてどのような取組がいいのか皆で議論をしている。想いとして「分かちあおう、参加する喜びを」。

入谷幹事: クラブ概況報告書に基づき設立年度、会員数など基本的な当クラブの概況説明あり

各委員会から委員会活動報告

クラブ運営委員会佐々木副委員長: クラブ概況報告書(事業計画)に基づき説明あり

クラブ組織委員会伊藤委員長: クラブ概況報告書(事業計画)に基づき説明あり

クラブ研修委員会清水委員長: クラブ研修標準マニュアルを以前いただいた。入会年度の差があるがやはり経験を積まないとロータリーが解らないのではないかと感じる。情報集会などを通して研修を行っている。なにか研修についてのご意見がありますでしょうか?

水島ガバナー補佐: 常に新入会員の方に経験・情報を伝えていくことが重要ではないか。

近藤ガバナー補佐エレクト: 規定審議会などを見てもロータリーは変革しつつある。「ロータリーとは何ぞや」と基本に戻って勉強する事が必要。高槻西では「定款の読み直し」に取り組んでいる。IMもイベント化していると感じる、ロータリーの理念を一から理解する事と私は思う。定款細則の中からロータリークラブ創設時の人たちが何を言おうとして、何を考えていたのかを真摯な立場で考えてみると、おのずとクラブの方向性・ロータリアンのあり方が出てくる。高い見識のあるロータリアンは啓蒙されてくる結果。基礎的なところを地道にやってみると「ロータリーとは何ぞや」と言う事が解ってくる。理念がきちりしていなければロータリーではなくなる。そういう方向、やり方もあるのでは。

職業奉仕委員会小山委員長: クラブ概況報告書(事業計画)に基づき説明あり

社会奉仕委員会石田委員長: クラブ概況報告書(事業計画)に基づき説明あり

国際奉仕委員会浜田委員長: まず国際交流として友好クラブRCBBへ7人で行ってまいりました。5年続いている交流ですが、行くメンバーが固定化しつつあるのを課題として感じている。参加しやすいような方策も考え、交流を会員皆でわかちあいたいと思っている。次にロータリー財団と米山奨学への取組があるが、メンバーからは昨今の中国・韓国の事情もあって米山には協力したくないという声も聞く。地区としての何か説明をしていく中で誤解が解けるのでは?

水島ガバナー補佐: 米山については5年前は日本にきている奨学生の数は中韓が75%だったのが、現在は

30%に減り、いろんな国への多様性が出てきている。そもそも貧困に基づく奨学であったが、現在は学業の高度化を目的とした奨学になってきている。海外の奨学より国内の貧困世帯へ目を向けていくことも必要と個人的に感じている。月14万の奨学金は大きい。

近藤ガバナー補佐エレクト: 貧困層から現在の奨学生は裕福な層へ米山はシフトし、より立派な人を育てようという考え方は、大きな成果も出ている。米山学友会が世界各地で作られ親日家となっている。両面がある。中韓に対する考えも間違っていないが、それですべてをくくってしまうのも問題があるのでは。親日家を作る役目を米山は果たしているかもしれない。「こんな国なのでやらない方がいい」という考え、「こういう国際的な関係だからこそやらないといけないという考え」と二つあるが全体的なバランスを忘れてはいけない。米山は現在RIから認められ、全地区で取り組む活動になった。その中でも2660地区はベスト5に入る大きな額を寄付しているゆえ、米山担当委員長はどうしても維持したいと思うのは当然で「平均3万円」という話も理解できる。ただしこれは地区レベルの一つの話なので、クラブのほうの反応はクラブで判断すればよいと考える。「うちはたくさん米山しません」という考え方があっても然るべき。例えば1万でというクラブでもOK。近年米山のホストをしたいクラブが多く(例えば10人の米山に対してホストクラブしたいがそれ以上ある)なっていると聞く。個人的には「米山をやりたい」というクラブは、たくさん寄付すればいいのでは。やりたくないところはしなくても最低限でいいのでは?クラブの方針として「うちは米山ではなくて、財団に力を入れます」や「うちは米山の学生を取りたい」というところはたくさん寄付を、、、とでも。クラブ自身で判断をすればいい。明確にクラブのスタンスをだして活動すべき。

青少年奉仕委員会内本委員長: クラブ概況報告書(事業計画)に基づき説明あり

閉会の挨拶

水島ガバナー補佐: クラブの現況を報告していただき、やはり63年の歴史に裏打ちされ、素晴らしい活動をされていると感じる。60周年事業の継続に対して心から敬意を払いたい。9/24に地区の決算審議会にてIM再編成が決議され15クラブに2018年からなりますが、新しい組になりましても、IM2組のリーダー的なクラブにあっていただきたい。

近藤ガバナー補佐エレクト: 高槻RCは日本でも有数のクラブです、誇るべきことです。高槻RCにはロータリーは、ロータリーとはこういうものである、ロータリーはこうあるべきであると言う事を我々に示していただきたい。地域のリーダーであり、名門クラブとして品格をもって今後もロータリーを引っ張っていただきたいとおもいます。そのために我々はお手伝いをしていきますので、よろしくお願ひします。

以上